別紙 I.事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交 付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又 は維持運営等措置	町道大宮肘内線舗装修繕事 業	塩谷町	6, 166, 800	4, 400, 000	

和等による苦情もなくなり安全性を確保することができました。 評価に係る第三者機関等の活用の有無	2様式第9 東業証価(国)	1主/ 亚式20年度)									
② 中央主義者及は病理を付き事業者名 文付金事業者の概要 「協名町大平大久保地内の遺籍結議を稀工事(前退大宮村内植) 表帯エ L 200m W : 55m 海: 55m A: 1,300m 協高町大平大久保地内の遺籍結議を稀工事(前退大宮村内植) 表帯エ L 200m W : 55m 海: 55m A: 1,300m 協高町大平大久保地内の遺籍結議を持て、大変構成を構作 (1)を選ばる活動の登権 (2)を考集に関係する市町村の主要改革・ 第二年の情報と変せる。 1,300m は名町大平大久保地内の遺籍は長いたで、次連者物を減少させるため、削造の改良事業や、固速や県造の整備に向けた要型活動を行います。安定表での目標 (3)を対象と対象と対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対象に対											
変付金事業の報要 「協名町大学大久便地内の遺俗舗接棒種工事(町道大宮門内核) 表別工 1:200m W.6.5m 廃之:5mm A:1,300m (
交付金事業の概要			:	塩谷町							
要用工 1.200m W16.5m 厚之:5cm A1,300m 区画推工 1.618m 厚立:5cm A1,300m 区画推工 1.618m	金事業実施	拖場所									
(付金事業に関係する市町村の主要政策・施 道路の利便性と安全性の向上を図るとともに、交通事故を減少させるため、前道の改良事業や、国道や県道の整備に向けた要望活動を行います。安 策とその目標 事業開始年度	交付金事業の概要		表層工 L:200m W:6.5m 厚さ:5cm A:1,300㎡								
事業期間の設定理由		∮係する市町村の主要政策・施	4快適な道路と公共交通網(1)快適な道路の整備 道路の利便性と安全性の向車両が通行できるよう、町辺現在、舗装面が劣化し、損性能を維持修繕することで	の整備 引上を図るとともに、交通事 直の維持管理を行います。 傷や凹凸が著しい状況にあ 本計画路線の安全性を確保	り、路面に生じる! 呆します。	轍等により					
- 事業期間の設定理由	開始年度			平成30年度	事業終 -	7(予定)年度		平成30	年	
成果指標		定理由	毎年度、当該市町村が給付				/ I /				
						単位	評価年度			年月	
日本学校の表現の表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表			道路の利便性と安全性の向上を図るとともに、交流		成果実績		11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11	90			
受付金事業の成果目標及び成果実績			成を減少させるため、可追の収良事業や、国追や 道の整備に向けた要望活動を行います。安全に車	ೄ に舗装整備された実延長と							
でする			現在、舗装面が劣化し、損傷や凹凸が著しい状況にあり、路面に生じる輸等により車輌の走行を阻害、路面	こ	I	,,,		.,,,			
評価年度の設定理田 毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため事業実施翌年度に実施 交付金事業の定性的な成果及び評価等 舗装修繕工事を行うことにより実施箇所における損傷や職等が解消され、舗装率も目標値に達し舗装性能が維持されたことにより車両の走行の阻害、治等による苦情もなくなり安全性を確保することができました。 評価に係る第三者機関等の活用の有無 無 単位 平成30年度 年度 現在、舗装面が分化し、指傷や凹凸が悪しい状況にあり、路面に生じる権 活動実績 8 78.94 同成在、舗装面が分化し、指傷や凹凸が悪しい状況にあり、路面に生じる権 活動実績 8 78.94 同成在、結業面が分化し、指傷や凹凸が悪しい状況にあり、路面に生じる権 活動実績 8 78.94 同成在、結業面が分化し、指傷や凹凸が悪しい状況にあり、路面に生じる権 活動実績 8 78.94 同成在、結業面が分化し、指傷や凹凸が悪しい状況にあり、路面に生じる権 活動実績 8 78.94 定成度 8 100 交付金事業の総事業費等 平成30 年度 年度 年度 備考 総事業費 6,166,800円 交付金事業の総事業費等 平成30 年度 年度 年度 備考 総事業費 6,166,800円 交付金事業の総事業者等 平成30 年度 年度 年度 第書 総事業費 4,400,000円 ラち文部科学省分 5たを済産業省分 4,400,000円 ラも文部科学省分 5たを済産業省分 4,400,000円 変付金事業の契約の概要 契約の月 契約の方法等 契約の相手方 契約金額 6,166,800円					達成度	%		100			
評価年度の野DCAサイクルによる事業改善を図るため事業実施翌年度に実施	- 全車業のは	世日 垣 乃 八 成 里 宇 結									
交付金事業の定性的な成果及び評価等	业争未切从	X.木口标及U.从木天顺	評価年度の設定理由								
請装修繕工事を行うことにより実施箇所における損傷や轍等が解消され、舗装率も目標値に達し舗装性能が維持されたことにより車両の走行の阻害、			毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため事業実施翌年度に実施								
和等による苦情もなくなり安全性を確保することができました。 評価に係る第三者機関等の活用の有無			交付金事業の定性的な成果及び評価等								
括動指標 単位 平成30年度 年度 平成30年度 年度 では、損傷や凹凸が箸しい状況にあり、路面に生じる酸 第により車輌の走行を阻害海南時の水はねが起っている状態であるため、舗装性能を維持修繕することで本計画路線の安全性を確保します。 達成度 100 で付金事業の総事業費 平成30 年度 年度 年度 年度 年度 年度 年度 年度			舗装修繕工事を行うことにより実施箇所における損傷や轍等が解消され,舗装率も目標値に達し舗装性能が維持されたことにより車両の走行の阻害、水はね等による苦情もなくなり安全性を確保することができました。								
括動指標 単位 平成30年度 年度 平成30年度 年度 では、損傷や凹凸が箸しい状況にあり、路面に生じる酸 第により車輌の走行を阻害海南時の水はねが起っている状態であるため、舗装性能を維持修繕することで本計画路線の安全性を確保します。 達成度 100 で付金事業の総事業費 平成30 年度 年度 年度 年度 年度 年度 年度 年度											
活動指標 単位 平成30年度 年度 現在、舗装面が劣化し、損傷や凹凸が著しい状況にあり、路面に生じる機 活動実績 % 78.94 78.94											
交付金事業の活動指標及び活動実績 現在、舗装面が劣化し、損傷や凹凸が著しい状況にあり、路面に生じる機等により車輌の走行を阻害降雨時の水はねが起っている状態であるため、舗装性能を維持修繕することで本計画路線の安全性を確保します。 活動見込 78.94 交付金事業の総事業費等 平成30 年度 年度 年度 年度 備考 総事業費 6,166,800円 年度 年度 年度 備考 交付金充当額 4,400,000円 4,400,000円 クランス部科学省分 クランス部科学省分 クランス部科学省分 クランスを経済産業省分 クランスの契約の概要 4,400,000円 クランス部外の内力 クランスを経済産業省分 クランスを対象の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の			活動:	指標			平成30年度		·	年	
交付金事業の活動指標及び活動実績 等により車輌の走行を阻害降雨時の水はねが起っている状態であるため、舗装性能を維持修繕することで本計画路線の安全性を確保します。 活動見込 78.94 交付金事業の総事業費等 平成30 年度 年度 年度 備考 総事業費 6,166,800円 安付金充当額 4,400,000円 「ラち文部科学省分」ラ5を経済産業省分 4,400,000円 タウ金充当を済産業省分 4,400,000円 フラス経済産業省分 フラス経済産業省分 2,400,000円 フラス経済産業省分 フタの方法等 契約の相手方 契約金額 京は、日本の支持の概要 フタの方法等 フタの相手方 フタの金額 フタの金額 フタの本額 フタの金額 の見の表する の見の表する フタのの方法等 フタのの相手方 フタの金額 の見の経済を終去する の見の相手方 フタの金額 の見の経済を終去する の見の相手方 フタの金額 の見の経済を終去する の見の相手方 フタの金額 の見の経済を表する の見の表する の見の相手方 フタの金額 の見の経済を表する の見の経済を表する の見の表する の見の表する <td colspan="2" rowspan="4">交付金事業の活動指標及び活動実績</td> <td>現在、舗装面が劣化し、損傷や凹凸が</td> <td>「著しい状況にあり、路面に生じる轍」</td> <td>活動宝績</td> <td></td> <td></td> <td>——————————————————————————————————————</td> <td>1</td> <td></td>	交付金事業の活動指標及び活動実績		現在、舗装面が劣化し、損傷や凹凸が	「著しい状況にあり、路面に生じる轍」	活動宝績			——————————————————————————————————————	1		
達成度						, •					
交付金事業の総事業費等 平成30 年度 年度 備考 総事業費 6,166,800円 交付金充当額 4,400,000円 うち交部科学省分 うち経済産業省分 4,400,000円 交付金事業の契約の概要 契約の方法等 契約の相手方 契約金額 道路補修修繕工事 競争入札 小島土建株式会社 6,166,6166											
総事業費 6,166,800円 交付金充当額 4,400,000円 「うち文部科学省分 うち経済産業省分 4,400,000円 交付金事業の契約の概要 「契約の目的 契約の方法等 契約の相手方 契約金額 道路補修修繕工事 競争入札 小島土建株式会社 6,166,					達成度	%	100				
総事業費 6,166,800円	金事業の総	公事業費等	平成30 年度		年度			備			
交付金充当額 4,400,000円 うち文部科学省分 うち経済産業省分 交付金事業の契約の概要 契約の方法等 契約の相手方 契約金額 直路補修修繕工事 競争入札 小島土建株式会社 6,166		- 1	1 1 2		1 /2		12	VI	u · 5		
うち文部科学省分 うち経済産業省分 交付金事業の契約の概要 契約の目的 契約の方法等 契約の相手方 契約金額 道路補修修繕工事 競争入札 小島土建株式会社 6,166,	交付金充当額		, ,								
うち経済産業省分 4,400,000円			.,,								
交付金事業の契約の概要			4.40	00.000円							
契約の目的契約の方法等契約の相手方契約金額道路補修修繕工事競争入札小島土建株式会社6,166,			.,	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		l					
	契約の目的 道路補修修繕工事		契約の方法等			契約の相手方			契約金額		
交付金事業の担当課室				競争入札	小島	土建株式会	会社		6,16	66,800	
交付金事業の評価課室 企画調整課											